

室蘭便

## 北海道PCB廃棄物処理事業だより (No.3)

### 試運転始まる

3月22日から試運転を開始し、9月までの約6ヶ月間の予定で「施設の処理性能や環境保全性能等」について確認します。合わせて「保管事業者保管場所から処理施設までのPCB廃棄物の安全な収集運搬」及び「緊急時における対応」について確認を行うとともに、作業従事者の習熟度を高めるための教育や訓練を行い10月開始予定の操業運転が安全・確実に進めるよう確認します。

なお、試運転の結果については公表しません。

### 試運転計画の概要

今後の日程について

3月22日～4月中旬	電動機単独調整
4月中旬～5月中旬	総合調整運転
5月中旬～7月中旬	非PCB廃棄物(模擬試験物)負荷試運転
8月～9月中旬	PCB廃棄物負荷試運転

試運転に使用するPCB廃棄物等の確保及び収集運搬について

- ・非PCB廃棄物(模擬試験物) ～ 中古トランス類18台、コンデンサ類155台
- ・PCB廃棄物 ～ トランス類21台、コンデンサ類226台、PCB油類ドラム缶101本

PCB廃棄物に係る収集運搬は特別管理産業廃棄物収集運搬業の許可を受けた者で、JESCOの入門許可を受けた収集運搬事業者により行います。試運転に使用するPCB廃棄物は、室蘭市内または道内に保管されているもののみ予定しています。

### 事業の進捗(予定)

- 6月 PCB廃棄物処理施設新築工事及び屋外施設工事竣工予定
- 6月 事務所移転予定(PCB処理情報センターより)
- 10月 操業開始予定



処理施設建設状況

### 油貯槽ヤード等が完成

燃料油等の受入と処理済油の払出しを行うローディングステーションと油貯槽ヤードが完成し、4月5日に室蘭市消防本部による消防法の規定に基づき施工されているかの完成検査が行われ、合格認定をいただきました。

ローディングステーション

油貯槽ヤード



### 特別高圧電力を受電

2月23日に特別高圧電力(66,000V)の受電が完了し、今後、各種機器、処理装置等の作動確認を行います。



### 分析室の機器整備

PCBが確実に分解・除去されていることを確認するための機器類が設置されます。なお、高精度分析機器は今後、設置予定です。



### 試運転の機器調整



(解説)写真は、計装ループチェックの様子です。中央制御室と現場が無線連絡により、貯槽、蒸留塔、回転機、制御弁等に取り付けられた各種検出器を一つひとつ慎重に確認しているところです。



安全教育の様子

## 安全教育・関係法令の勉強会及び教育訓練を開始

平成18年10月からJESCO北海道事業所及び運転会社（室蘭環境プラントサービス株式会社（略称）MEPS）の職員に対する安全教育・関係法令の勉強会及びPCB処理施設の操業に関する教育や訓練を開始しました。

## PCB廃棄物処理北海道事業に関するセミナーを開催

平成19年3月23日、PCB処理情報センターにてPCB廃棄物処理北海道事業に関するセミナーを北海道及び室蘭市と共催し、市民や関係者約110人の出席がありました。

先行している北九州市より北九州事業における取り組みについて、環境省より国内の処理状況などについて講演していただきました。

終了後、出席者は処理施設の見学ルートから液処理や真空加熱分解エリアなどを見学していただきました。



処理施設見学の様子

## 各種会議開催内容

（主催：JESCO）

### ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会北海道事業部会

回数	開催年月日	主な内容
第9回	平成19年1月19日	処理施設における作業従事者の安全衛生管理等について審議しました。
第10回	平成19年2月13日	処理施設の試運転計画について審議しました。



北海道事業部会

### 監視円卓会議（事務局：北海道・室蘭市）

回数	開催年月日	主な内容
第5回	平成18年12月20日	処理施設の受入基準や教育訓練計画及び実績、処理施設の運転会社の業務計画について報告されました。
第6回	平成19年 3月15日	試運転計画などについて報告し、会議後、見学者通路から処理施設を視察いただきました。

### 広域協議会（構成機関：1道・15県・室蘭市）

回数	開催年月日	主な内容
第8回	平成18年11月21日	受入計画(案)、受入基準(案)などについて年内に調整して最終決定することになりました。
第9回	平成19年 3月22日	平成19年度の処理実施計画について議論されました。

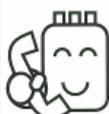
## ＋ 施工者からの一言

今年は例年になく暖冬で積雪によるトラブルもなく、工事施工にとっては有難い状況が続いています。

建設工事は最終追い込み体制に入っていますが、安全を最優先としながら工程確保を図ります。

また、受電後の試運転に関しては機械類の単体調整から開始しており、円滑な施設立ち上がりを目指して関係者一同努力しております。

## 連絡先



発注者 日本環境安全事業株式会社 北海道事業所（連絡先）0143-22-3111  
（6月に事務所が処理施設の事務棟内に移転する予定です。）  
施工者 プラント設置工事：新日鉄エンジ・日鋼・神鋼環境異工種建設工事共同企業体  
新築工事：清水・大成・鹿島特定建設工事共同企業体  
屋外設置工事：北興・草塩・勝田経常建設共同企業体